



『憲法判例百選I
〔第6版〕』
長谷部恭男ほか編
(有斐閣 本体¥2095)



『会社法判例
インデックス』
野田 博
(商事法務 本体¥2800)



『憲法訴訟の現代的転回』
駒村圭吾
(日本評論社 本体¥3000)

- 4位 『平成25年版 短答肢別本1 公法系憲法』
(辰巳法律研究所 本体¥3000)
- 5位 『例解行政法』
原田大樹(東京大学出版会 本体¥3600)
- 6位 『刑事訴訟法』
呉 明植(弘文堂 本体¥3900)
- 7位 『新基本法コメンタール 人事訴訟法・家事事件手続法』
松川正毅ほか編(日本評論社 本体¥4600)
- 8位 『刑法総論(第2版)』
呉 明植(弘文堂 本体¥2800)
- 9位 『平成25年版 短答肢別本7 刑事系刑法』
(辰巳法律研究所 本体¥3000)
- 10位 『司法試験 論文式問題と解説 平成25年度』
中央大学真法会編(法学書院 本体¥3400)

百選の改訂版と
わかりやすい
テキストに注目。

田原彰人

店長

・法律書ランキング

『憲法判例百選I』は発行日が伸びたため授業は旧版を利用していますがさすがです。『例解行政法』の原田先生は昨年まで九州大学所属で現在は京都大学にいらっしゃいます。図版あり、二色刷とわかりやすさも上位に入りました。

・ランキング外の注目の書籍

内容については云々できませんが自店でこれから売りたい、もっと売りたい商品をピックアップしました。

『「無罪」を見抜く』(木谷明, 聞き手・編: 山田隆司 = 嘉多山宗 / 岩波書店) …読まれた先生がこの本は良い本だと言われていましたので頑張ってみようと思います。

『原因を推論する』(久米郁男 / 有斐閣) …著者は政治学者ですが多くの学生にひろく読んでもらいたい1冊。ロングで売りたい商品です。[本書は163頁でも紹介]

・生協の売場から

大切なのは学生、先生とのコミュニケーションをはかりながら仕事をする事だと思います。改訂予定、新刊入荷予定は毎日のように訊かれます。そのことが私たちにとって有用なことです。出版社には頻繁に電話をかけて、掘った情報は売場に返していくこと、さらに仕入れに活かしていきます。改訂や発売延期が多い法律書はまず訊いてみるのが大切です。発売日も東京と福岡では概ね2日遅くなります。書店・生協にとって非常につらいところです。書籍流通の格差はなくなりそうもありませんが少しでもそれを埋める仕事ができればと思ひ頑張っています。



次号のBookstore's Voiceは
一橋大学生協西ショップです。